

平成26年12月5日(金)

福岡市地域のまち・絆づくり検討委員会 講演

まちづくり計画(コミュニティ計画) の概要と社会的意味

福山市立大学 都市経営学部 教授

前山総一郎

講師紹介

○1959年 東京都国立市生まれ。文学博士＜社会学：東北大学＞

○経歴&専門

- ・米国ワシントン大学 上級客員研究員、八戸大学ビジネス学部教授を経て現在、福山市立大学地域経営学部教授。
- ・専門 都市社会学、行政社会学。
- ・「コミュニティ自治」(自分たちの地域を自分たちで構想し、実現しよう!)を提唱。

○日本初の「住民による自治基本条例(協働のまちづくり基本条例)」案策定
(H17年に議会可決・施行)。(八戸市協働のまちづくり市民会議議長として)

○自治体政策アドバイザー等

三沢市、階上町、田子町(青森県)、洋野町(岩手県)、福山市(広島県)の自治体政策アドバイザー；青森県自治研修所講師(課長研修等)；墨田区(東京都)、小林市(宮崎県)、柴田町(宮城県)、遊佐町(山形県)、新潟市(新潟県)などで協働事業推進のための講演・支援等多数。

- ・役職 協同総合研究所 理事、コミュニティ政策学会 理事、全米コミュニティ協会 等

○主な著書

前山総一郎『アメリカのコミュニティ自治』(南窓社 平成16年)

同 『直接立法と市民オルタナティブーアメリカにおける新公共圏創生の試み』(お茶の水書房)

同 『コミュニティ自治の理論と実践』(東京法令出版 平成21年)など

本日のお話

- 福岡における成熟しつつある自治協議会
- 「超高齢社会を見据えた、地域コミュニティによるまちづくりの推進と、それにむけた地域と行政の共働について検討」
- 住民にとって、そして自治協議会にとって、「まちづくり計画(コミュニティ計画)」とはどのような意味があるのか？

三部構成

- (1)「地域まちづくり計画(コミュニティ計画)」とは
(概要)
- (2)「地域まちづくり計画(コミュニティ計画)」の
効果とは
- (3)「地域まちづくり計画(コミュニティ計画)」の
事例

(参考) 諸自治体における「協働」推進 の主要な動向

コト

コミュニティ計画
(まちづくり計画)

人

制度化された地域自治組織
(コミュニティ協議会、まちづくり協
議会 等)

モノ

住民が施策・事業にコミットする
しくみ
(コミュニティマッチング事業・事業協議制度)

基礎

コミュニティ人材育成制度

自治基本条例(協働をうたう)

(1) まちづくり計画(コミュニティ計画) の概要

○地域住民運動の中で1970年代末より、育まれてきた手法

○高知市が嚆矢。

2000年以降、先進自治体で取り組まれる。

※日本では「まちづくり計画」、米国では「コミュニティ計画」(Neighborhood Plan)として1980年代末より展開。

○現在、協働のまちづくりを推進している先進市でとりくむところが増えている(宝塚市、新潟市など各県で)

○概要

- 住民が「地域の将来像」を作成（3年計画といった形）
- まちづくり協議会（学区程度）でおこなう場合が多い
 - 計画策定の前提として、アンケート等で地域住民の考えとりまとめ、課題抽出をおこなう。
 - 1～2年をかけて策定

地区まちづくり計画（サンプル）

前山『コミュニティ自治の理論と実践』東京法令出版

第1章 ○○地区の現状と課題

1. 計画の策定の目的と期間(市町村の総合計画との関わり、アンケート結果)
2. 現状
3. 課題（少子高齢化、地域経済・雇用の悪化、地域資源を活用した地域づくり 等）

第2章 地域づくりの方向性(○○地区 地域づくりの基本理念)

1. 地域の将来像と活性化(地域福祉の充実、主産業[農業、地区産品ブランド化]の推進)
2. 住民自治の強化(住民主体のコミュニティ計画の策定、住民の声の吸い上げと反映のシステム)

第3章 地域づくりの施策

1. 個性豊かな人かがやく地域づくり [文化・教育]
(文化・伝統・工芸の伝承、生涯学習の推進)
2. 地域の特性を生かした活力ある地域づくり [産業]
(住民主体での各種企画の推進、既存施設の有効活用)
3. 健康に暮らせる地域づくり [保健・福祉]
(高齢者福祉の充実、食育、健康づくり、障がい者の福祉)
4. 恵み豊かな自然環境にやさしい地域づくり [環境]
(環境意識の醸成[ゴミ・リサイクル]、環境に配慮した環境保全)
5. 安全で快適な地域づくり [道路・防災・地域安全]
(道路舗装改装・道路施設管理[ガードレール]、居住環境の整備)
6. 心豊かな空間づくり [交通・土地利用と都市基盤整備]
(公園の設置・維持管理、地区全体に係る土地利用提言(勧告))

第4章 コミュニティ計画の推進にあたって

1. 地区協議会(町内会／自治会)におけるコミュニティ計画の推進体制の構築
2. 推進体制を充実させるための取り組み(推進体制のイメージ図)

□ おわりに

☆別紙1 策定の過程 ☆ 別紙2 策定委員会等名簿

(2)「地域まちづくり計画 (コミュニティ計画)」の意味と効果

まちづくり計画 五つの効果

①地区一丸となって取り組むこと(調査)で、地域の課題が的確にわかる

○地域の「不安」や課題が浮き出る

一例：福山市神辺中条のまちづくり計画調査結果より

福山市中条学区調査

- ・住民自身（まち協 ワーキングチーム）の手で、地区の実情と課題を知るために全戸アンケートを実施
（回答数 1296回答）

明るい側面 判明

- ・「7割以上の人が地区に愛着をもっている」
- ・「殆どの人が何らかの形で地区活動に参加」

i) 見えてきた地域課題

○これからの中条のまちづくりで優先的な取り組みは？
(課題の認識)(問27)

1位	高齢者等福祉の充実	20.6%
2位	安心安全対策の充実	11.9%
3位	健康づくり	9.6%
4位	人と人との交流活動	8.7%

- ・ **不安・課題の第一は「高齢者等福祉の充実」!**
- ・ **第二に「安心安全対策の充実」**
「健康づくり」：「人と人との交流活動」

「介護施設の充実」、「買い物・病院等の送迎」体制、「気軽に集う場創出・高齢者支援組織」を求める声(自由記述)

ii) 世代による「不安感」や「必要感」のズレ・抵触

「30代以下がなかなか参加してくれない」の声があるが、
どう参加してもらえばよいかわからない



調査から判明

～福山市立大学都市社会実践演習で学生がクロス分析

○20代、30代は、他世代に比べ「不安感」が高い
(親の帰宅前のこどもの留守番不安など)

○20代・30代は、他世代に比べ子どもの見守り活動の強化を望んでいる。

それにもかかわらず、50歳代以上は「地域に頼らず親が見守りをすべき」と感じている。

20代・30代の世代は、関わりづらい状況。しかし、「子どもの見守り」に参加してもらえる鍵がありそう。

②課題解決にダイレクト。

地域に最もフィットした将来像を作る

③声の大きな人などの影響ではなく、

多くの人の納得のもとに作られる(地域公共)

④地区のすべての人が「地域の将来像と現在すべきこと」を一目で理解でき、動きがつく

各種団体の役員の“一斉交代”の時期も、新役員の人たちが、何を期待され、何に取り組んだらよいか、一目で理解できる、と好評（神辺）

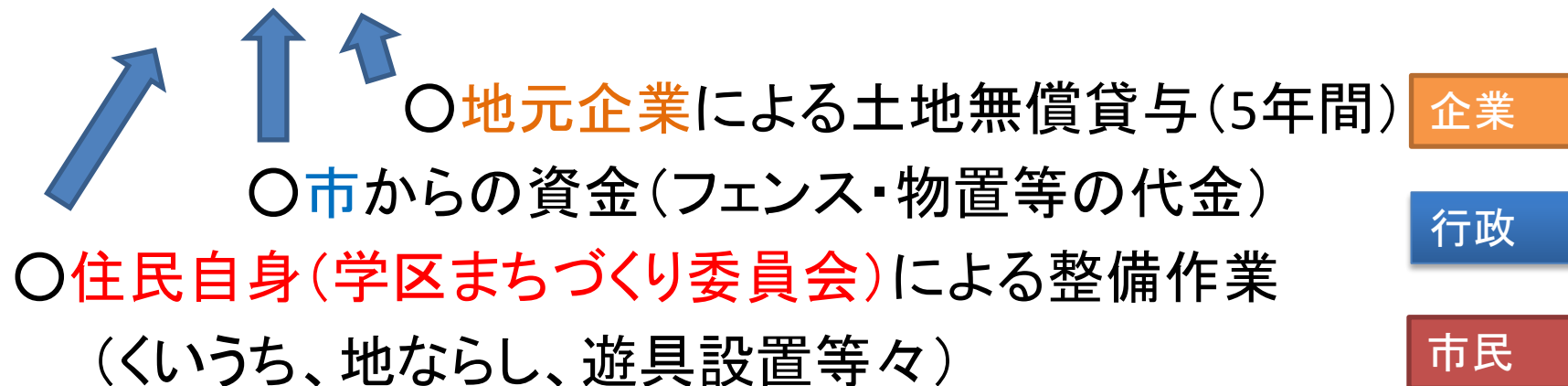
⑤行政との協働を実現可能へ

一計画に書き込むことにより、
行政計画としても実施容易に
→※竹尋の事例

事例：まちづくり計画掲載のアクション が現実には始動！

協働による「多目的広場」整備（福山市竹尋学区）

住民が集い遊べる多目的広場(1万3千㎡)を、「協働」で整備



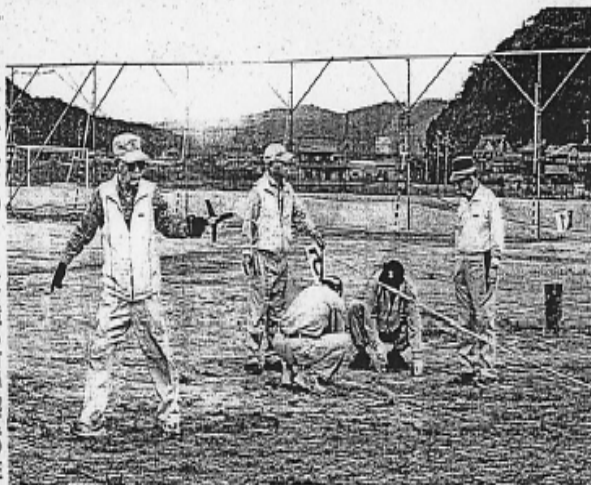
「まちづくり計画」の構想にそって、
地域の各セクターが一丸となって、
地域の公共的な場を作った！

マツダスタジアムグラウンド ほぼ同面積

福山市神辺町の竹尋地区の住民が、手弁当で多目的広場を整備し、ほぼ完成した。少年野球やグラウンドゴルフが楽しめ、幼児の遊具もある。「多世代の交流が広がり、健康で長生きできる地域に」との願いがこもった広場は25日、落成式を迎える。
(衣川圭)

住民団結 広場を造成

神辺25日 落成式 建機借り 遊具も入手



グラウンドゴルフのコースを造る竹尋地区の住民。奥は野球やサッカーができるグラウンド



「こんだけ働けば、晩酌がうまいのお」。
10月上旬、竹尋自治会連合会の役員やグラウンドゴルフの愛好者たち15人ほどが、くい打ちや地ならしなどのコース整備に精を出していた。かたわらでは、簡易水洗トイレの取り付けも進んだ。

竹尋学区まちづくり推進委員会の住民アンケートで要望が多かったのが、誰もが安心して

て集える公園だった。地元企業の石井表記が地域貢献の一環で昨年12月に土地を無償で貸してくれたのをきっかけに、マツダスタジアム(広島市南区)のグラウンド面積とほぼ同じ約1万3千平方メートルの広場造りが本格化した。市協働のまちづくり基金などから計200万円の補助を受け、フェンスや物置は購入した。造成工事を依頼するための費用を学区で負担するのは無理だったため、住民たちが自身が工事を進めた。地域の業者も建設機械を貸した。

遊具は、統合で閉鎖された地元の保育園から譲り受けた。藤棚は山からフジを取ってきて作った。市協働のまちづくり課は「市民一人一人が得意分野を生かし、知恵を出して地域に貢献している」と評価する。

本業を生かして井戸も掘るなど、広場造りの中心となった水道設備業藤本公三さん(67)は「絆と愛情と情熱があれば何でもできる。みんなの協力で完成する広場だから大切にしていきたい」と話す。

地区では今後も、広場内にバラ花壇などの整備を続けていく。

(3) 事例

1) 福山市

平成18年 協働事業開始

(全市に まちづくり協議会「学区まちづくり推進委員会」設置)

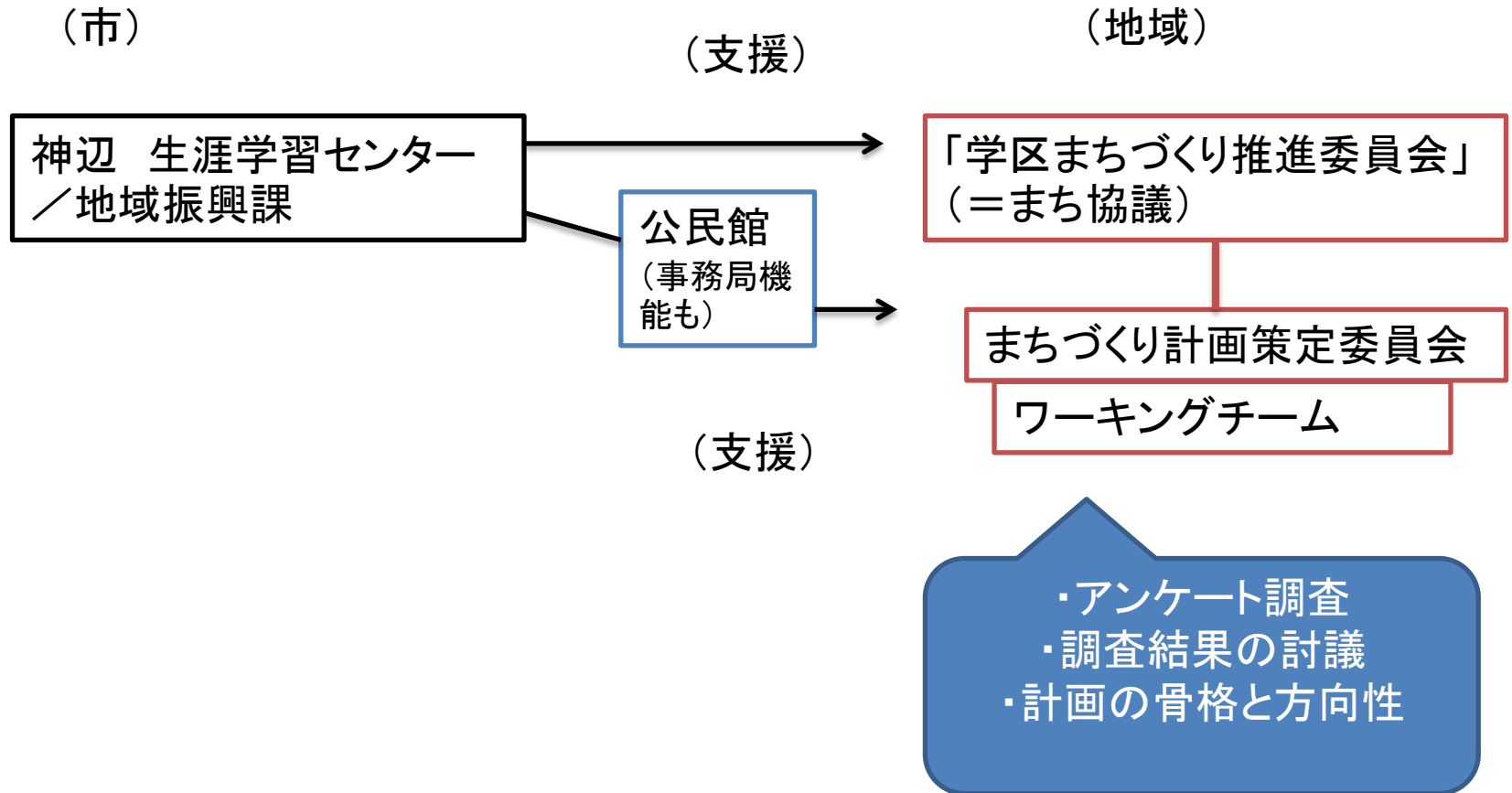
- ・平成23年 協働のまちづくり第二次行動計画
～地域まちづくり計画を基幹策に
- ・平成24年 市内 神辺中条が、第一号を完成
※まち協主催で、全戸アンケート→計画書策定

推進の経緯

ワーキング
チーム

- ・平成23年6月 是非検討(まち協)
まちづくり計画策定委員会を設置
- ・同7月 委員の募集→研修会
- ・同8月 アンケートの設計(前山も)
- ・同9月 アンケート実施(ワーキングチーム)
- ・同10月 アンケート調査結果報告
- ・同11-12月 まちづくり計画 骨格・資料の検討
- ・平成24年2月 草案作成
印刷製本
住民への説明会

フォーメーション(福山市)

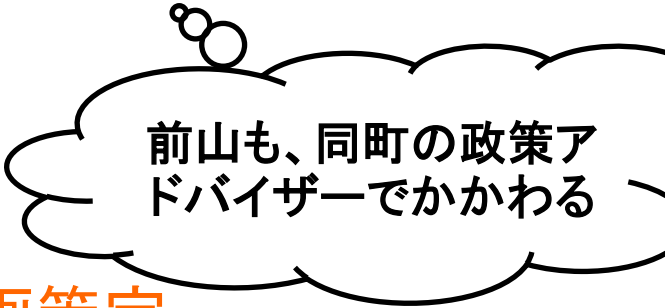


2) 階上町(青森県)

～「地区将来像」策定と総合計画への リンク

ハシカミ

地区住民が地域の将来像を作ろう！
(町長、自治体も動く)



前山も、同町の政策アドバイザーでかかわる

○平成19年6月頃～ 各地区で地区計画策定

(各行政区(自治会)で「まちづくり計画策定委員会発足・アンケート実施」)

○平成20年3月 19行政区で「まちづくり計画」の策定終える！

○平成21年 住民の地区計画が町の総合計画に公式にリンク！

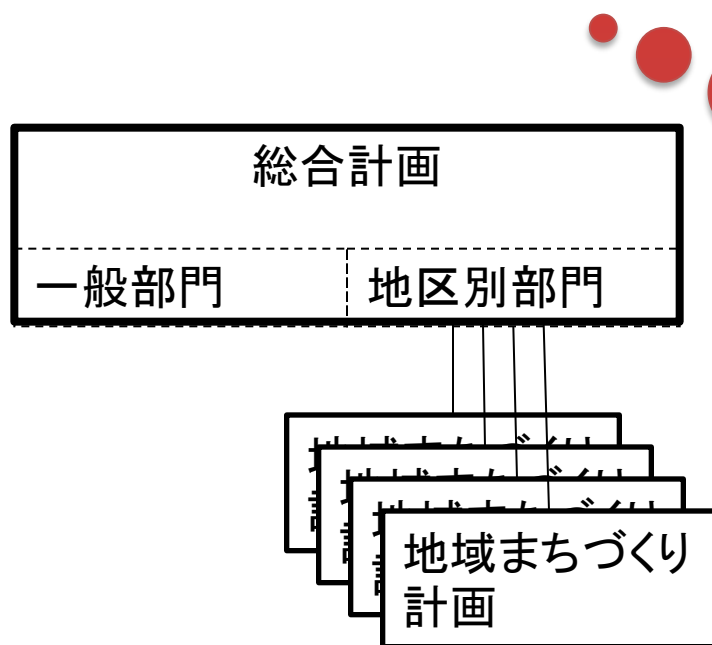
階上町の全19自治会による地域コミュニティ計画 一覧(平成19年度制定)

町内会 名(行政区)	計画書策 定時期	基本目標(キャッチフレーズ)	ページ 数 (A4 版)	住民に よるア ンケート 実施	策定委員会	策定 委員 数	分科会	承認
石 鉢	平成20年3月	あいさつと笑顔のあふれる石鉢	28	○	まちづくり計画策定委員会	28名	3(住環境整備、健康で元気なまちづくり、仲良く暮らせるまちづくり)	町内会総会
蒼 前	平成20年2月	階上町の玄関口 学生もお年寄りも住みよい地域に20	20	○	まちづくり計画策定委員会	28名	4(コミュニティ、道路整備、健康福祉、環境、教育)	町内会総会
野場中	平成20年3月	美しい姿で未来に残そう我が地域	20	○	まちづくり計画策定委員会	12名	2(環境防災、保険福祉文化)	町内会総会
角柄折	平成20年3月	野鳥のさえずり かたくりの彩り 守り続けよう 人のやさしさ	18	○	まちづくり計画策定委員会	23名	3(道路整備環境、保険福祉生活、教育文化)	町内会総会
金山沢	平成19年12月	未来に残せる里 緑豊かな環境づくり	20	○	まちづくり計画策定委員会	24名	3(道路環境、教育文化、保健福祉)	町内会総会
田 代	平成20年3月	共生のオアシス ～ タシロピア	16	○	地区振興計画推進協議会	15名	地区振興計画実行委員会	町内会総会
晴山沢	平成19年3月	歴史と文化をはぐみ緑豊かな里	8	×	まちづくり計画策定委員会	14名	無し	町内会総会
平 内	平成20年3月	豊かな自然と歴史文化が薫る里	24	○	まちづくり計画策定委員会	18名	3(道路防災、教育文化コミュニティ、保健福祉環境)	町内会総会
鳥屋部	平成20年3月	未来に残そう豊かな自然と伝統文化	24	○	まちづくり計画策定委員会	17名	3(道路防災環境、教育文化コミュニティ、保健健康福祉)	町内会総会
赤保内	平成19年3月	歴史文化の息づく緑豊かな里づくり	32	○	まちづくり策定委員会			町内会総会
耳ヶ吠西	平成20年3月	創ろう 未来に誇れる 真心のまち	24	○	まちづくり策定委員会	26名	3(道路防災環境、教育文化、保健健康福祉)	町内会総会
耳ヶ吠東	平成19年12月	創ろう 住み良い町に、育てよう地域の和	18	○	まちづくり策定委員会		3(保健福祉、教育文化地域安全、道路防災環境)	町内会総会
荒 谷	平成19年10月	未来に残せる海と里の豊かな環境	24	○	まちづくり策定委員会	28名	5(道路土木建設、安全安心、教育文化、健康福祉、環境衛生)	町内会総会
大 蛇	平成20年3月	海と太鼓のこだまする心和む里づくり	18	○	まちづくり委員会	25名		町内会総会
追 越	平成20年3月	朝日と潮騒に包まれ思いやりの心と笑顔あふれる地域	18	○	まちづくり計画策定委員会	19名	3(保健健康福祉、教育文化コミュニティ、道路防災環境)	町内会総会
櫛	平成19年11月	櫛浜に親しみ、階上岳を眺望できる歴史と誇りのある地域	24	○	まちづくり計画策定委員会	31名	4(道路整備、保健福祉、生活環境、教育文化)	町内会総会
駅 前	平成20年1月	階上駅とともに80年 いつまでも元気で明るい駅前地区	22	○	まちづくり計画策定委員会	20名	4(道路防災、保健福祉環境、教育文化、アンケート)	町内会総会
道 仏	平成20年3月	五(互)輪で繋ぐやすらぎとロマンの里づくり	22	○	まちづくり計画策定委員会	42名	4(道路整備、保健福祉、生活環境、教育文化)	町内会総会
小舟渡	平成20年3月	さわやかな かぜをよびこむこみなと21プラン	29	×				町内会総会

(公計画との関連： 階上町やシアトル市)

○総合計画とリンク

住民が策定した「地域まちづくり計画」を「総合計画」に
接合する



地区住民がつ
くった将来像が、
市の公式の計
画になる！

(階上町の場合)

・同町の全19自治会(町内会)で、地区まちづくり計画策定 (2007年の一年間で！)

地区でアンケート実施



幾つかの委員会で審議 (教育文化委員会、環境委員会、福祉委員会など)



地区計画策定。



自分たち、自分の
子どもや家族が
暮らしやすい地区
を創るぞ！

「コミュニティ計画を作るために、集まって審議する地域住民の人たち(青森県階上町)」

象徴的な風景

町長が赴く各地区住民懇談会

それまでは、懇談会は、
陳情・要望と怒号の嵐

★まちづくり計画完成後の平成20年度の駅前 地区での懇談会

町長（浜谷町長）の全体説明（まちづくり計画関係
含め）の後、拍手が起こった！

地域に行政が関わるようになった；
また行政の苦勞も分かり、よい信
頼関係が・・・満足度が上がった！

まとめ

○地域の課題を把握でき、そして今後の地域の構想に繋ぐ力（効果）のある、住民自身の手によるプランニング

○福山（広島）や階上（青森）

地域内の一体化と、行政-地区の相互信頼を醸成